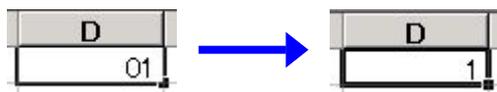


Excel で表示用「0(ゼロ)」付けた数値

Excel では、数字の「0」は次のように表示されます。

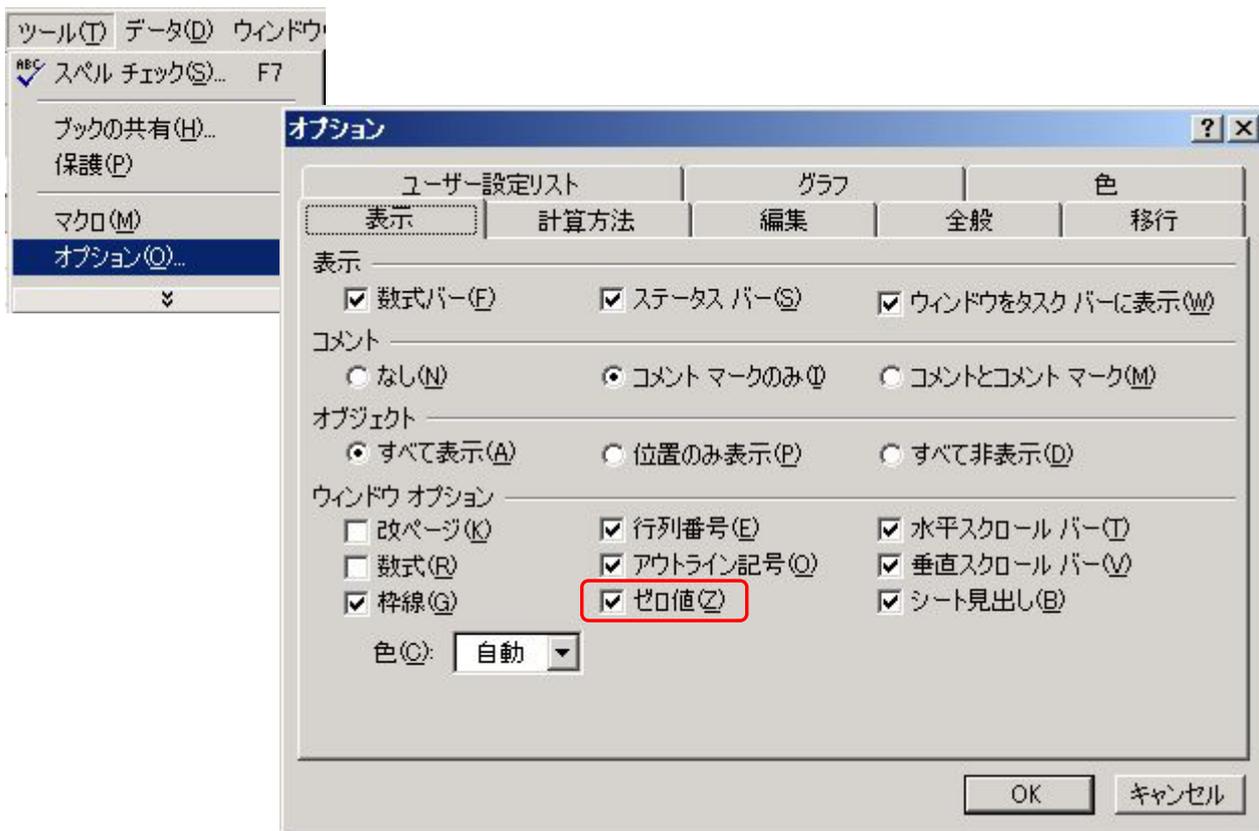
	A
1	0
2	10
3	200
4	0.1
5	0.02

たとえば「01」とセルに入力しても、「1」と表示されます。通常の方法では、「01」という表示はできません。



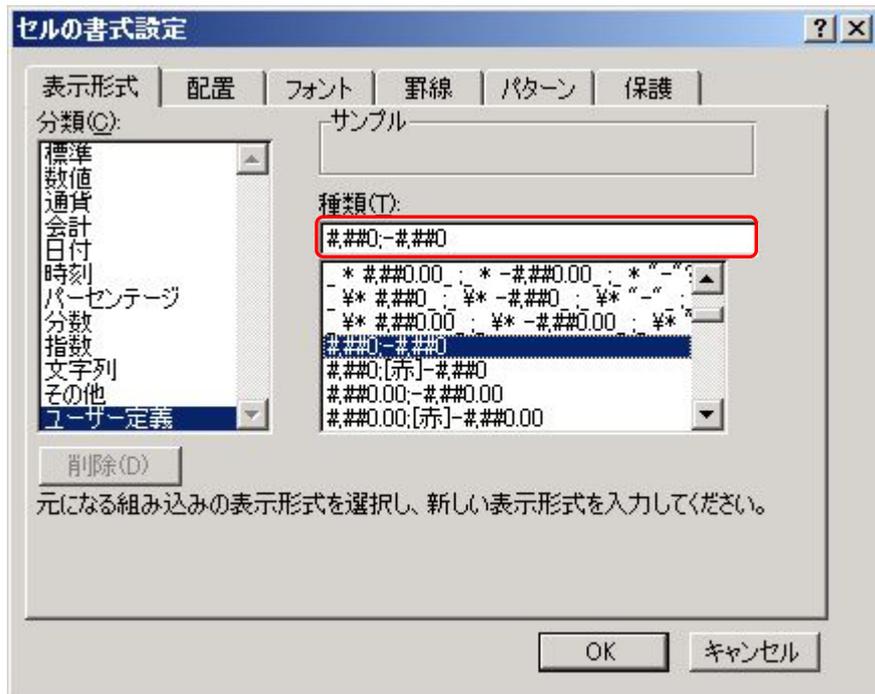
数字の「0(ゼロ)」は、位取りの「0(ゼロ)」 - 「10」とか「100」あるいは「0.1」が一般的ですが、普段の生活では銀行口座や暗証番号で頭に「0」が付いている数字を見ることがあります。実際には「表示用(正式名称は不明)」だと思われます。

Excel で「0(ゼロ)」を入力すると「0(ゼロ)」とセルに表示されるのは、次のような設定をしているからです。
[ツール(T)]-[オプション(O)]の「表示」で「ゼロ値(Z)」のチェックをいれているからです。

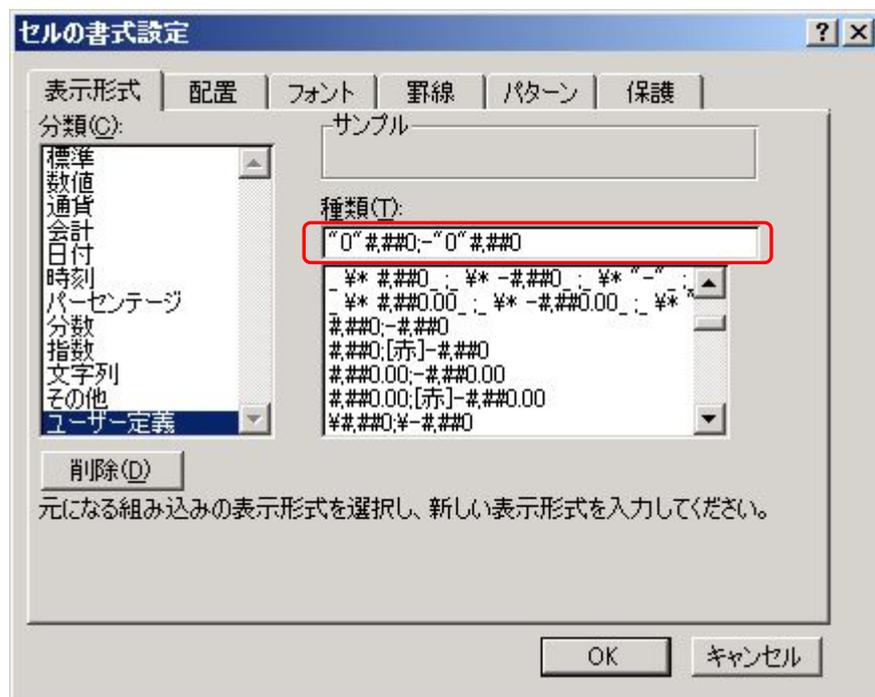


そこで、次のような書式設定を「セル」に行います。

「ユーザー定義」から適当な表示形式を選びます。



次に、「" (ダブルコーテーション)」で「0(ゼロ)」を囲み、次の図のような表示にします。

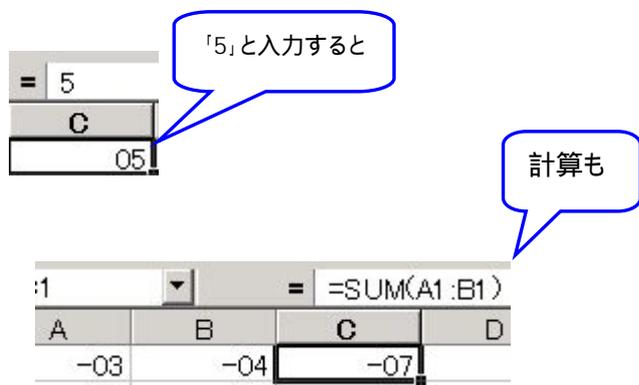


Excel で表示用「0(ゼロ)」付けた数値
 作成者: Komazawa SystemKOMACO

表示させたいセルの範囲に設定します。



設定されたセルの範囲では、次のように表示されます。



応用

「ユーザー定義」を次のようにすれば、ちょっと変わった計算式が作れます。

